

**2022年度**  
**福祉住宅・福祉小規模集合住宅**  
**第34回 バリアフリー建築助成応募要項**

**趣旨**

「すべての人が共に暮らし共に生きることがノーマル（正常）である」というノーマライゼーション理念に基づき、高齢者や障がい者にとっても安全・安心して快適に暮らせる住生活環境の整備・向上のため、助成金により福祉住宅の建築を支援いたします。

**助成の対象者：**高齢者や障がい者が安心して暮らせる住宅、また将来身体機能が低下しても安心して生活できる住宅

**福祉住宅：**新築（バリアフリーにした物件）やリフォーム（住宅内外の手すり・スロープ・トイレ・浴室等）の住宅改善・改修した建築主

**福祉小規模集合住宅：**グループホームや高齢者向けアパートなど（おおむね10名程度居住）の建築主

**対象物件：**原則として2021年12月以降に工事が完了した物件

**助成金：**1件あたり5万円～最高30万円まで（ただし、総額300万円の範囲内）

**応募方法：**1. 設計士、施工会社、医療・介護関係機関などのアドバイスを含め、福祉住宅・福祉小規模集合住宅として工夫・配慮した点などを、当財団所定の申請書（福祉住宅・福祉小規模集合住宅の各対象物件申請書をホームページからダウンロード）に記入し写真添付のうえ提出  
2. リフォームや改修工事の状況場所がわかるように、施工前・施工後の写真を添付  
3. 提出資料が著しく不足したり図面・写真等がない場合、又は、趣旨内容と異なる場合等、評価が出来なく審査対象にならない場合があります

**審査：**当財団委嘱の有識者による審査委員会にて、今後の参考に資する施工物件を選考（選考された案件の中で、素晴らしいアイデアをご提案された施工会社様、又は、設計・施工担当の方へ表彰状を贈呈）

**応募期間：**2022年5月1日～2022年11月30日（必着）年1回公募

**決定および助成金の支給**

**発表：**2023年2月（書面にて連絡） **支給：**2023年3月

\*助成対象物件は、当財団発行の福祉住宅助成事例集『ふれあい』に掲載させていただきますので、事前に取材の承諾をお願いいたします。

**主催：（応募・問合せ先）**

公益財団法人 ノーマライゼーション住宅財団

〒060-0042 札幌市中央区大通西16丁目2-3 ルーブル16 9F

TEL: (011) 613-7551 FAX: (011) 612-8431

<http://www.normalize.or.jp/> E-mail: [zaidan@tsuchiya-grp.com](mailto:zaidan@tsuchiya-grp.com)



**後援：**北海道・社会福祉法人北海道社会福祉協議会

札幌市・社会福祉法人札幌市社会福祉協議会

北海道デザイン協議会